

標準様式例7-3 (コンサルタント)

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H30烏川整備効果等検討業務
業 務 概 要	本業務は、高崎河川国道事務所管内の烏川、神流川、鎗川、碓氷川について、現況流下能力及び段階施工時の流下能力検討を行うとともに、烏川の改修事業における整備手順及び効果確認等の検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官関東地方整備局渡良瀬河川事務所長 高田 昇一 栃木県足利市田中町661-3
契 約 年 月 日	令和元年5月29日
契 約 業 者 名	(株)建設技術研究所 東京本社
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契 約 金 額	25,454,000 円(税込み)
予 定 価 格	25,454,000 円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、高崎河川国道事務所管内の烏川、神流川、鎗川、碓氷川について、現況流下能力及び段階施工時の流下能力検討を行うとともに、烏川の改修事業における整備手順及び効果確認等の検討を行うものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、実施方針・実施フロー・工程表などを含めた技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式により選定を行った。 株式会社建設技術研究所は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適当と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	高崎河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和元年5月30日
履 行 期 間 (至)	令和 2年1月31日
備 考	